

NPO法人子育てひろば全国連絡協議会 平成 19 年度事業報告

(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

1. 子育てひろば研修セミナー *財団法人こども未来財団委託事業 委託額：16,000,000 円

主催：財団法人こども未来財団

共催：NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会

後援：厚生労働省・全国社会福祉協議会・各開催地市町村など

総参加人数：2002 名 (全 11 ヶ所)

◆ネットワーク形成のためのセミナー (全国 8 ヶ所)

*開催趣旨

平成 19 年度より、つどいの広場事業、地域子育て支援センター事業を統合し、児童館などのスペースも活用しながら、地域子育て支援拠点事業（ひろば型、センター型、児童館型）が新たに再編された。そこで、行政とともに地域における子育て支援拠点間のネットワークを図りながら、子育てひろばの意義と役割を検証すると共にひろばスタッフ一人ひとりが日頃の活動を振り返り、見識を深め、スキルアップに寄与することを目的とした。

*プログラム構成

地域子育て支援拠点事業の概要と展望／行政・NPO間の連携・協働／運営者向け、スタッフ向けの目的別研修／参加型ワークショップなど

*対象者

地域子育て支援拠点事業や、場を持つ子育て支援に関わる実践者・スタッフ・行政担当者・研究者など

開催地	日時・場所	テーマ	参加数	参加人数
愛媛	◆平成 19 年 7 月 28 日 (土) 10:00～17:00 ◆砥部町中央公民館	みんなで楽しく子育て支援 ～ひろがる！つながる！地域の輪～	144	男性 21 女性 123 行政 46 NPO/任意団体 53 その他団体/企業 16 その他 28
千葉	◆平成 19 年 9 月 9 日 (日) 10:00～16:00 ◆市川市文化会館	ひろばから見えてくる子育てに必要な支援・気になる支援～つながろう CHIBA～	202	男性 28 女性 174 行政 52 NPO/任意団体 110 その他団体/企業 30 その他 10
釧路	◆平成 19 年 9 月 23 日 (日) 10:00～17:00 ◆釧路市 生涯学習センター	北海道、どこに住んでも安心して子育てするために～つながり！つながる！子育ての輪～	112	男性 16 女性 96 行政 25 NPO/任意団体 61 その他団体/企業 17 その他 9
京都	◆平成 19 年 10 月 4 日 (木) 10:00～17:00 ◆ひと・まち交流館京都	地域にあった『ひろば』の形をみつけよう！	199	男性 24 女性 175 行政 56 NPO/任意団体 100 その他団体/企業 25 その他 18
島根	◆平成 19 年 12 月 1 日 (土) 10:00～16:30 ◆島根県民会館	100 人で描く子育てひろば	162	男性 23 名 女性 139 名 行政 44 NPO/任意団体 58 その他団体/企業 14 その他 46
北九州	◆平成 19 年 12 月 7 日 (金) 10:00～16:30 ◆北九州市立男女共同参画センター“ムブ”	北九州の子育てひろばをつくろう！ ていねいに&つながりあって	159	男性 20 名 女性 139 名 行政 32 NPO/任意団体 68 その他団体/企業 24 その他 35
大垣	◆平成 20 年 1 月 25 日 (金) ◆大垣市サイトピアセンター学習館	まちの「ひろば」、いなかの「ひろば」～地域の実情(ニーズ)・特徴を生かして～	177	男性 20 名 女性 157 名 行政 87 NPO/任意団体 58 その他団体/企業 14 その他 18
白河	◆平成 20 年 1 月 26 日 (土) 10:00～16:30 ◆ホテルサンルート白河	支えよう！地域の中での子育て親育ち 広げよう！ひろばの輪	131	男性 23 名 女性 108 名 行政 45・NPO/任意団体 61 その他団体/企業 16・その他 9

◆立ち上げ支援セミナー（19年度新規事業・全国3ヶ所）

*開催趣旨

これから新たにひろば型子育て支援拠点を立ち上げる団体や関心のある団体・個人にむけて、ひろば型子育て支援拠点の意義と役割、実践例を紹介し、事業立ち上げの支援に寄与することを目的とした。

*プログラム構成

地域子育て支援拠点事業の概要と展望／行事例報告／行政との関係づくり／運営者向け、スタッフ向けの目的別研修／近隣の子育てひろば、支援センターの実践見学会

*対象者

地域子育て支援拠点事業や、場を持つ子育て支援に関わる実践者・スタッフ・行政担当者・研究者など

開催地	日時・場所	テーマ	参加数	参加人数
東京	◆平成19年10月4日（木） 14:20～17:15 5日（金） 9:45～12:15 ◆女性と仕事の未来館	親子が出会う、子育てが出会う、 子育て支援の拠点づくり	234 延べ446	男性47 女性187 行政93 NPO/任意団体75 その他団体/企業34・その他32
仙台	◆平成19年11月10日（土） 13:00～16:40 11日（日）9:30～12:15 ◆ハーネル仙台	親子が会い育つ 地域の子育て支援拠点をつくるために	151 延べ221	男性17 女性134 行政45 NPO/任意団体73 その他団体/企業7・その他26
大阪	◆平成20年2月2日（土） 3日（日） ◆クレオ大阪西	出会い、つながり、支えあう「ひろば」作りを目指して～子育て支援拠点（ひろば）の「はじめの一歩」を共に歩き出すために～	331 延べ516	男性43 女性288 行政95 NPO/任意団体157 その他団体/企業9その他70

2. 厚生労働省 平成19年度障害者保健福祉推進事業に関する調査・研究事業

(1) 事業名 「地域子育て支援拠点「ひろば型」を活用した障害児やその家族支援の可能性の検討」

(2) 事業実施概要

地域子育て支援拠点「つどいの広場」は、「子ども・子育て応援プラン」に基づき全国に約700ヶ所に拡大し、地域子育て支援センターを含め概ね中学校区に1ヶ所の身近な子育て支援拠点としての整備が進んでいる。地域のすべての親子を支援の対象とする同事業においては、障害児とその親への支援も期待されており、一部の広場においては先進的な実践も行われている。本計画では、つどいの広場を中心とする地域子育て支援拠点事業における障害児とその家族支援の現状を調査し、推進の課題を探り、障害児支援の可能性について検討し提言を行った。

(3) 国庫補助精算額 7,000千円

(4) 事業実施期間 平成19年6月1日～平成20年3月31日

(5) 事業実施場所 NPO法人子育てひろば全国連絡協議会 埼玉事務所(NPO法人新座子育てネットワーク内)

(6) 事業の具体的内容

A. 「つどいの広場」における障害児とその家族支援の実態調査

手法: アンケート調査(H19年8月～1月)／発送件数682件／対象: 支援者および利用者のうち障害児を養育する保護者

※平成18年度末時点で子育てひろば(旧: つどいの広場)に取り組む実践団体

- ・障害児及びその親の受け入れの実態、利用状況
- ・受け入れに際しての特別な配慮、支援方法など
- ・必要とされる体制(人的・物的環境、財政面、その他)
- ・利用者にもたらされている効果

B. 障害児とその家族支援に取り組む「つどいの広場」の事例研究

手法:ヒアリング調査 /件数:5ヶ所 NPO 法人新座子育てネットワーク(埼玉県)・NPO 法人子育てネットくすくす(香川県)・子育て生活応援団(石川県)・若草エンゼル広場(愛媛県)・さら・さくらつどいの広場(愛知県)

1) 運営者・スタッフ調査項目

①ひろばの属性②障害児と親の利用者数、利用頻度、障害の種別等③運営者・スタッフの障害に対する基本的な考え方や意識 ④障害児と家族への具体的支援内容⑤スタッフ研修の有無・内容・頻度・講師など⑥地域資源との連携状況
⑦障害児受入にあたっての課題⑧ひろば利用後の変化の有無と内容⑨障害児の受入にあたっての限界の有無と内容

2) 利用者調査項目

①ひろばの利用理由②利用のきっかけ③継続利用の理由④ひろば以外に利用している施設やプログラム⑤利用によってもたらされた効果(保護者の変化/子どもの変化)⑥ひろばへの意見

C. 「つどいの広場」における障害児支援のモデル事業

実施団体:NPO 法人新座子育てネットワーク(埼玉県)が運営するつどいの広場「セサミ」

①利用者調査(ヒアリング、モデル事業前・後)

②スタッフ研修(講師敬称略)

第1回 8月20日「新座市における障害児親子支援」 講師:赤井美智子(十文字学園女子大学)

第2回 8月25日「障害児支援の制度」 講師:渡辺頭一郎(日本福祉大学)

第3回 8月30日「乳幼児支援における障害の基礎知識」 講師:野崎晃広(四国学院大学)

第4回 9月3日「多様な親子の集まるひろばの実践」 講師:草薙めぐみ(子育てネットくすくす)

「親視点から見る障害児の家族支援」 講師:山本実千代(日常生活支援サポートハウス)

第5回 11月2日「新座市の障害福祉支援制度」 講師:新座市障害福祉課

「セサミ利用を経て障害児施設利用に至った親の立場から」 講師:障害児を養育中の親(セサミ利用者)

③ピアサロン(ポレポレくらぶ)事業

第1回 10月3日 参加人数:9人(親4人 子ども5人) 第2回 11月21日 参加人数:15人(親6人 子ども9人)

会場:つどいの広場セサミ ※両日とも

④ダイバーシティ&シネマ

10月27日 会場:新座市児童センター 参加人数:16人 トーク講師:浅井康博(映画監督) 映画上映「逢いたい」

D. 「つどいの広場」における障害児支援のあり方の提言

●調査報告書の印刷 500部

配布先 都道府県・政令市・中核市の地域子育て支援拠点担当課、平成18年度末時点で子育てひろば(旧:つどいの広場)に取り組む団体682件=アンケート調査表送付対象団体、その他関係機関

●啓発パンフレットの印刷 10,000部

配布先 都道府県・政令市・中核市の地域子育て支援拠点担当課、平成18年度末時点で子育てひろば(旧:つどいの広場)に取り組む団体682件=アンケート調査表送付対象団体、その他関係機関

※平成20年度 当協議会で主催・共催・協力する全国各地子育てひろば関係者を対象とするセミナー等の参加者に配布予定

E. A~Dを推進する委員会(専門委員会・研究委員会 各3回)・事務局の設置、委員会の開催

委員会構成:研究者4人(専門委員)+実践者4人(研究委員)

十文字女子学園大学 教授 赤井美智子/日本福祉大学 教授 渡辺頭一郎/四国学院大学 准教授 野崎晃広/
聖和大学 専任講師 橋本真紀/日常生活支援サポートハウス 代表 山本実千代/NPO 法人新座子育てネットワーク代表
坂本純子/NPO 法人くすくす 代表 草薙めぐみ/金沢子育て生活応援団団長 橋薫

(7)事業の効果及び活用方法

●「つどいの広場」を中心とする地域子育て支援拠点事業における障害児とその家族支援の現状を、初めて本格的に調査し、推進の課題を探り、障害児支援の可能性について検討し、研究の総括と政策提言で結ぶ調査報告書にまとめた。本報告書を全国の自治体担当に提供することで、今後の地域における障害児とその家族への支援体制の整備充実、関係する政策立案の際の基礎研究資料として呈し、支援の充実に資する。

●地域子育て支援拠点で活動する支援者向けのパンフレットを作成し、地域子育て支援拠点における障害児とその家族支援の役割を明確化し配布することで、支援者及び支援施設への啓発に活用した。また次年度以降、本協議会が主催・共催・協力する支援者のための研修等においても配布し、一層の啓発に活用する。

●モデル事業を通じて、地域子育て支援拠点が、障害児とその家族支援を展開するために必要な支援者のための研修を行い、その必要性と効果を把握した。今後、支援者に与えるべき知識・情報・研修の参考とし研修体制の整備を検討する。

●「つどいの広場」を中心とする地域子育て支援拠点事業が、障害児とその家族支援において担うことができる支援機能を明確化し、推進に向けた具体的方策を検討する基礎研究を構築することで、今後、中学校区に1ヶ所計画されている地域子育て支援拠点における障害児とその家族支援の環境整備の基礎研究として本事業性を活用し、孤立しがちな乳幼児期の障害児とその親への支援の進展を図る。

3. 住友生命創業 100 周年記念事業 ～未来を築く子育てプロジェクト～

●スタッフ研修受講者用テキストを作成し、スタッフのスキルアップとひろば事業の充実をはかる。

(1) 検討委員会=研修部会の立ち上げ・スタッフ研修テキストの検討

委員 5 名(研究者:渡辺・新澤 担当理事:野口・山田・奥山)、合計 8 回の研修部会を開催。

これまでは日本各地で活動する委員が、一同に会して話し合う機会が予算の関係でできなかったが、今回ミーティングを重ねることで、子育てひろばの意義と役割を綿密に検討する機会を得ることができた。

(2) スタッフ研修テキストの原稿作成

内容に関しては、全 7 回の研修部会にて検討。スタッフのスキルアップとひろば事業の充実をはかる。

第一章 地域で子育てを支えるために

1. 子育てを支える地域ネットワーク
2. 地域子育て支援とは
3. 子育て支援をめぐる政策・制度の動向
4. 地域子育て支援と子育てひろば

第二章 子育てひろばの機能と活動

1. 子育てひろばの機能
2. 子育てひろばにおける活動

第三章 子育てひろばの実践の振り返りのために

第一章の振り返りー社会資源マップ 第二章の振り返りー自己評価表 資料 地域子育て支援拠点事業要綱

(3) スタッフ研修テキストの発行 (編集～入稿～納品)

64 ページ。1000 部納品。研修の基礎となるテキストの作成により、今後の研修事業の礎を築くことができた。

(4) 研修プログラムモデル実施 「子育てひろば従事者のための基礎研修」

2 月 17 日 (日)、3 月 16 日 (日) の両日参加が条件。納品された研修テキストをもとに、地域子育て支援拠点事業においてスタッフの方々に持って欲しい基礎的知識、技術を育成するための研修。次年度の研修実施に先立ち、モデル研修を実施し参加者にアンケートをとるなど、研修方法に関してブラッシュアップをするためのモデル研修。

●課題別研修の提供(会員向け)

(1)課題別研修プログラム実施の広報(会員向け・テーマ別)

募集は平成19年9月、プログラムの実施は平成20年1月から2月。応募16団体に対して、10団体に実施。

(2)会員団体への講師派遣(会場確保・集客は研修実施団体で実施)

会員団体の課題に即した研修プログラムを実施することで、よりひろば実践者のニーズに即した研修ができた。

<課題別研修実施団体> (会員が参加者、会場・保育者は参加団体が確保、3時間以内、20名以内)

・アンケートを全団体、全参加者から回収しデータ化。おおむね満足度は高い結果が得られた。

実施団体	都市	課題	担当	実施日
NPO 法人 子ども NPO センターいずみっ子	大阪府 和泉市	ひろばスタッフのあり方、ひろばの機能をどう評価し、改善していくかなど。	* 中橋 岡本	1/9(水)
NPO 法人 おやかでのびっこ安城	愛知県 安城市	親たちの話を聴くことに課題を感じている。傾聴に関する講座を希望。	* 渡辺 丸山	1/12(土)
子育てネットひまわり	香川県 高松市	サロンを運営していたが、10月からひろばを受託。アットホームな環境づくりを心がけているが、親子への関わり方に課題を感じる。	* 山田 安孫子	1/15(火)
NPO 法人 子どもと女性のエンパワメント佐世保	長崎県 佐世保市	商店街のひろば、19年4月オープン。落ち着いてきたので、一度振り返り、ひろばの役割、スタッフの役割などを再確認する場として研修をしたい。	* 野口 高山	1/16(水)
NPO 法人 メリーゴーランド	秋田県 能代市	運営の基盤強化(有料と無料の委託ひろばを運営している)、支援される側も育っていくひろば作りについて。	* 坂本	1/18(金)
国際理解教育情報センター	熊本県 宇城市	子どもたちとのコミュニケーション、子育ての現状と課題に関する知識や認識の向上、安全管理など運営ノウハウの向上。	* 奥山	1/30(水)
NPO 法人 子育て広場ほわほわ	千葉県 松戸市	開設して2年。委託で2箇所のひろばを運営。なかなか研修ができない。スタッフの自己評価とスキルアップに課題を感じている。	* 新澤 千葉	1/31(木)
医療法人 尾崎医院	大阪府 東大阪市	東大阪で3団体が受託した。オープンしたばかりである。	* 奥山 安孫子	2/9(土)
NPO 法人 ぶろぼの	奈良県 奈良市	6月にオープン。奈良県としては民間で初めての委託。利用者が思ったより多く、ゆっくりと過ごす空間作りについての課題を感じる。	* 渡辺 橘	2/16(土)
つどいの広場わくわく	沖縄県 那覇市	行政からの依頼。ひろば1か所、センター4か所運営中。今後ひろば事業を推進していきたい。ひろば利用者への援助、支援活動のコーディネート。地域の子育て力を高める取り組み。ボランティアスタッフの育成。	* 新澤	2/22(金)

4. 情報提供・収集活動

(1)ホームページによる情報提供

平成19年4月1日～平成20年3月31日 37,500アクセス(約3,125/月)

- ・各地のひろばリンク集(ひろば全協会員の中でリンク可とした団体。情報交換、ネットワーク形成を促す。)
- ・子育てひろば研修セミナーの広報と開催地報告
- ・厚労省等からの情報提供書類の提供

(2)メールニュース配信(会員限定):14回(平成19年4月～平成20年3月)(臨時配信2回含む)

(3)メールリストの運営:子育てひろば研修セミナー開催のために各開催地事務局との連携を行う。

(4)電話相談対応:立ち上げ・運営にあたっての情報紹介等

(5)マスコミ等やその他機関への情報提供事業

5. 子育てひろば総合補償制度の拡充 *自主事業(引き受け保険会社:東京海上日動火災保険株式会社)

NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会の会員限定の補償制度で、任意加入である補償制度の更なる普及を目指す。

また、事故申請の内容を確認し、各ひろばへの情報還元を行うなど、ひろばでの事故予防にも努める。

【対象となる会員】「子育てひろば」もしくは類似の事業を実施されている会員の方

【保険期間】1年間 平成19年4月1日午後4時から平成20年4月1日午後4時まで

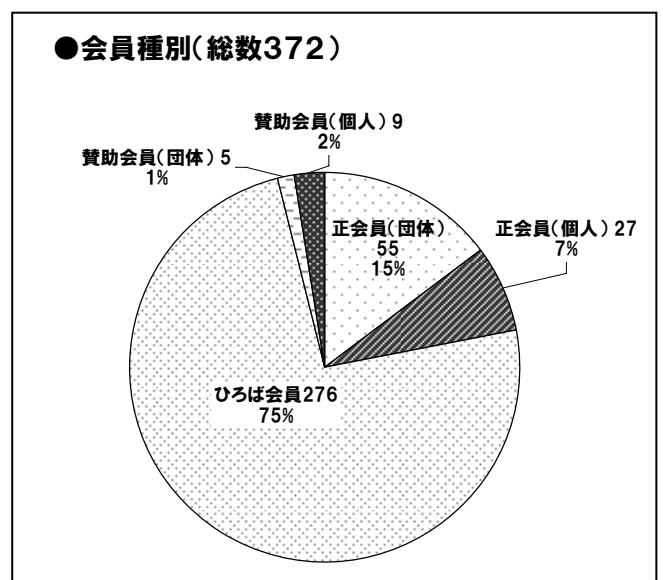
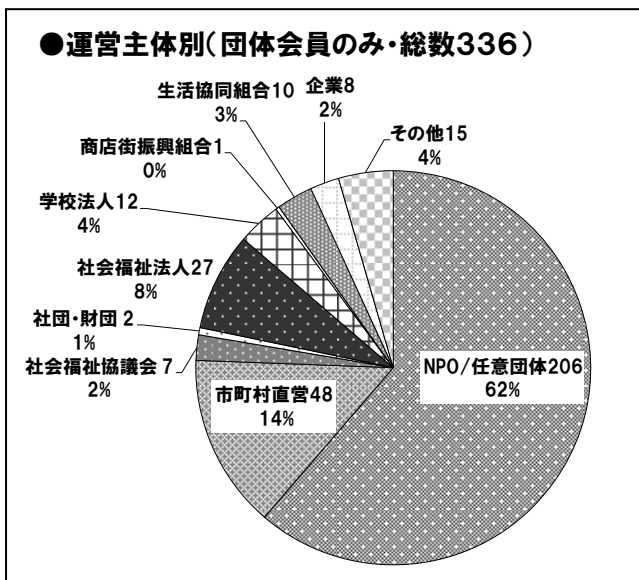
【概要】下記3つの中から組み合わせた申請

- (1)賠償責任補償制度 (2)ひろば施設内参加者傷害見舞金制度 (3)近隣活動・移動中傷害見舞金制度

6. 後援事業 第6回全国子育てひろば実践交流セミナーin 石川「～発酵から熟成へ～子育てひろば」

- (1)開催日:平成19年11月24日(土)14:00～18:30(交流会終了21:00) 25日(日)10:00～12:30(交流会終了14:30)
 (2)主催:石川県 共催:金沢市 後援:厚生労働省・NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会
 (3)企画運営:第6回全国子育てひろば実践交流セミナー実行委員会
 (4)会場:石川県立音楽堂交流ホール・ユースパルいしかわ・角間の里・金沢湯涌みどりの里・金沢湯涌創作の森
 (5)参加:のべ800名以上が参加

7. 19年度会員データ報告(平成20年3月31日現在) 会員総数372



●都道府県別(総数372:団体336・個人36)

	合計	個人	団体		合計	個人	団体	合計	合計	個人	団体
北海道	10	1	9	静岡県	5	0	5	愛媛	7	0	7
青森	1	0	1	山梨	9	0	9	香川	14	1	13
岩手	2	0	2	長野	10	1	9	高知	0	0	0
富山	1	1	0	福井	8	0	8	徳島	2	0	2
山形	6	1	5	石川	6	2	4	山口	8	1	7
秋田	3	0	3	愛知	15	2	13	鳥取	0	0	0
新潟	2	0	2	岐阜	4	0	4	島根	1	0	1
宮城	4	0	4	滋賀	4	0	4	福岡	14	2	12
福島	2	0	2	京都	4	0	4	佐賀	0	0	0
群馬	1	1	0	三重	2	0	2	長崎	8	0	8
栃木	2	0	2	大阪	43	2	41	宮崎	3	0	3
茨城	1	0	1	奈良	5	2	3	熊本	14	0	14
埼玉	16	0	16	和歌山	6	1	5	大分	1	0	1
千葉	21	2	19	兵庫	5	1	4	鹿児島	4	0	4
東京	58	11	47	岡山	7	1	6	沖縄	4	0	4
神奈川	21	2	19	広島	8	1	7				

